

## 議案第21号

### 大阪市公会堂条例の一部を改正する条例案

大阪市公会堂条例（昭和26年大阪市条例第73号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正前欄に掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という。）をこれに対応する改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正後欄に掲げる対象規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものを加える。

改正後	改正前
<u>（指定管理予定者の選定手続の特例）</u> <u>第15条</u> 市長は、 <u>連合体（2以上の事業者を</u> <u>組合員とする組合又は契約による2以上の</u> <u>事業者の結合体をいう。以下同じ。）が指定</u> <u>管理者の指定を受けている場合において、</u> <u>当該連合体（第3項において「変更前の構</u> <u>成員による連合体」という。）の構成員の変</u> <u>更により当該指定の期間の開始前又は当該</u> <u>指定の期間中に新たな指定管理者の指定が</u> <u>必要となるときであつて、当該変更の内容</u> <u>その他の事情を考慮して特に必要があると</u> <u>認めるときは、第11条の規定にかかわらず、</u> <u>当該変更後の構成員による連合体（以下「変</u> <u>更後の構成員による連合体」という。）を公</u> <u>会堂の管理を行おうとするものに指名し、</u> <u>当該変更後の構成員による連合体に対し、</u> <u>その旨を通知することができる。</u> <u>2 前項の通知を受けた変更後の構成員によ</u> <u>る連合体は、市規則で定めるところにより、</u> <u>その行おうとする公会堂の管理について、</u> <u>市規則で定める書類を添付した指定管理者</u>	[新設]

<p><u>指定申請書を市長に提出しなければなら ない。</u></p> <p><u>3 市長は、前項の申請の内容が前条各号に 掲げる基準に適合し、かつ、当該申請をし た変更後の構成員による連合体が変更前の 構成員による連合体と同程度の公会堂の管 理を行うことができると認めるときでなけ れば、当該変更後の構成員による連合体を 指定管理予定者として選定してはならな い。</u></p> <p>(指定管理者の指定等の公告)</p> <p><u>第16条</u> 市長は、<u>前2条</u>の規定により選定し た指定管理予定者を指定管理者に指定した ときは、その旨を公告するものとする。法 第244条の2第11項の規定により指定管理 者の指定を取り消し、又は公会堂の管理の 業務の全部若しくは一部の停止を命じたとき も、同様とする。</p> <p><u>第17条・第18条</u> [略]</p>	<p>(指定管理者の指定等の公告)</p> <p><u>第15条</u> 市長は、<u>前条</u>の規定により選定した 指定管理予定者を指定管理者に指定したと きは、その旨を公告するものとする。法第 244条の2第11項の規定により指定管理者 の指定を取り消し、又は公会堂の管理の業 務の全部若しくは一部の停止を命じたとき も、同様とする。</p> <p><u>第16条・第17条</u> [同左]</p>
<p>備考 表中の[ ]の記載及び対象規定の二重傍線を付した標記部分を除く全体に付した傍線 は注記である。</p>	

#### 附 則

この条例は、公布の日から施行する。

令和8年2月17日提出

大阪市長 横 山 英 幸

#### 説 明

中央公会堂の指定管理予定者の選定手続の特例を定めるため、条例の一部を改正する必要がある  
ので、この案を提出する次第である。